

青少年相談員だより

第21期第2号

発行日 令和6年3月1日
 発行 野田市青少年相談員連絡協議会
 会長 瀧川 雅子

編集 野田市青少年相談員連絡協議会広報部
 野田市教育委員会生涯学習課青少年係
 電話 04(7125)2639(青少年センター内)



会長あいさつ



野田市青少年相談員
連絡協議会

会長 瀧川 雅子

日頃より関係諸団体の皆様には、当協議会の活動にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

私たち野田市青少年相談員連絡協議会は、千葉県知事、野田市長より委嘱を受け、青少年健全育成の担い手として市内100名の会員で活動しています。

今年度、当協議会は関係諸団体の皆様、諸先輩方に支えられ、創設60周年を迎えました。昨年の9月に60周年記念式典を行い、野田市長をはじめ、ご来賓の皆様をお迎えし開催できました事を嬉しく思います。

コロナ感染症が5類へ移行した事により、青少年相談員の活動も元に戻り、「健康スポーツ文化都市宣言」の冠事業である『青少年相談員CUPドッジボール大会』や、『青春の中学生!!腕相撲王者決定大会』そして、各地地域事業を行う事が出来ました。子ども達の一生懸命な姿や仲間と協力し、目標に向かっていく姿は本当に素晴らしい、いつも元気をもらひ、絆の大切さを再確認させられます。

コロナ感染症が流行し、全ての活動が無くなり、改めて子ども達にとつて活動の場や経験の場がいかに必要か考えさせられました。

当協議会としても何か他にできないか、、、子ども達に経験の場を作れないかと思い、来年度、新規事業を企画し、準備しています。そして多くの子ども達に参加してほしいと心から思っています。

これからも青少年健全育成に全力で取り組んで参ります。関係諸団体の皆様、当協議会会員の皆様、多くの子ども達の笑顔と出会えるようご協力をお願い致します。



【ドッジボール大会結果】

優勝 岩木小学校 準優勝 山崎小学校 3位 宮崎小学校
南部小学校

令和6年2月4日(日)、『第19回野田市青少年相談員CUPドッジボール大会』が関宿パークMOPS体育館にて開催されました。この日の天気は、雪予報のとても寒い1日でしたが、体育館には元気いっぱいの子ども達、市内17の小学校が集まり、熱き闘いが繰り広げられました。また、今年は2階観客席からの応援が可能になり、プレーひとつひとつに多くの歓声が上がり大会を盛り上げました。

競技はグループに分かれて予選リーグを行い、決勝トーナメントには4チームが駒を進めました。スポーツマンらしく、礼儀正しく、力強くプレーする子ども達。勝利し



て涙を流し喜ぶチーム、負けて悔しい気持ちを来年に託すチーム、真剣に取り組む子ども達に審判の旗を持つ手にも力が入ります。審判も私達相談員が実施します。この日のために何度も準備を重ね、公平かつ正確な判定ができるよう努めることができたと 思います。

怪我もなく無事に大会を終えることができたこと、ご協力頂いた先生方、保護者の皆様ありがとうございました。

YN(やるつきやない)精神を忘れず、来年も元気に参加してくれるこ

とを楽しみにしています。



【大会結果】

乙女の部	野郎の部
優勝 マッチョなway	優勝 school boy
準優勝 PWRプリキュア	準優勝 もやしやろう
3位 まっちょるず	3位 細井とその仲間たち



令和5年11月19日(日)、『第6回青春の中学生!!腕相撲王者決定大会』が福田中学校体育館にて開催されました。

今年度は、勤労青少年ホーム体育室が耐震診断により使用できなくな

り急遽会場を探し、福田中学校体育館を使わせて頂きました。会場が変

更になり、参加人数も例年より少な

かつたですが、1チーム3名の団体戦で、今回は野郎の部3チーム、乙女の部3チーム計6チーム18名が参加しました。

参加者も少なかつたですが、急遽大人の部でもチームを作り、応援に来てくれた中学生も参加し、各チームと対戦しました。子ども達も、大人達も予想以上に白熱した試合もあり、大会を盛り上げてくれました。

閉会式では、ブラックタイガーマスクが登場し、野郎の部の優勝チーム3名が1人ずつ対戦しました。さすが、野郎の部の優勝チーム大将は、とても強かったです。



ケガも無く

無事に大会を終えたこと、急遽会場の変更にご協力して頂いた福田中学校をはじめ関係者の皆様、ありがとうございました。

青少年相談員のひひドッジボール大会

(川間地域 飯塚健)

青春の中学生!! 腕相撲王者決定大会

(関宿地域 千葉亜希子)

創設60周年記念式典

(関宿地域 定兼久美)

令和5年9月23日(土)、野田市役所8階大会議室にて『野田市青少年相談員連絡協議会創設60周年記念式典』が行われました。市長をはじめ多くのご来賓の方々にご参列していただき、厳粛でありながらも、どこか和やかなムードで開式されました。皆様のご祝辞や式典でいたしました60周年記念誌には、青少年相談員に関する過去の活動内容や思い出のエピソードなど様々な事が語られていました。

式典の後は日本ボーカルスカウト千葉県連盟より流山第3団ベンチャースカウト隊、隊長の川上智子さんと野田第1団ビルバースカウト隊、隊長の中村ちひろさんをお招き頂き、研修会としてアイスブレイクを行いました。

アイスブレイクとは本題に入る前や初対面の相手と話す際に、堅く張り詰めた空気を氷に例え、氷を崩すように緊張をほぐすという意味合いからきたゲームです。

静寂した場内で隊長が突然テンポの良い歌を口ずさみ出します。最初はえ?え?と顔を見合っていた相談員達も自然と手拍子をして笑顔になります。それから、簡単ボディーパー

カッショーン・アンサンブルという身体を楽器のように使うリズム遊びをしたり、「猛獣狩り」「すき焼きゲーム」等組み分けして行うゲームや、全員で大きな輪になつて「線路は続くよどこまでも」を歌つて踊つたりと、他にも色々ミニゲームがあり、時間があつという間に過ぎてしまいました。

最近は「コミュ障→コミュニケーション障害」なる言葉があるほど人と接するのが苦手な子ども達が増えている傾向にあります。アイスブレイクは個人が注目されるような強引なやり方はしません。チームになつたり複数で会話したり、全員が気楽に参加出来るゲームです。

そんな現代の子ども達にはもつてこいのコミュニケーションツールではないかと感じました。過去を振り返り、新しいやり方を学ぶ。

今回の60周年記念式典はそんな思いを駆せながら臨む事ができました。



スケートで遊ぼう!!

(関宿地域 田村觀依)



令和6年2月10日(土)、「第41回野田市青少年相談員スケートで遊ぼう!!」が開催されました。参加者は総勢45名と、元気いっぱいな沢山の子ども達に朝早くから参加いただきました。子ども達の日ごろの行いが良く、日光霧降アイススケート場の野外リンクは、天氣にも恵まれ穏やかなスケート日和となりました。初めてスケートをする子ども達も多くいましたが、経験のある友達が優しく付き添い話しかけている姿がとても微笑ましい様子でした。お昼には持参したお弁当を友達と仲良く話しながら美味しくそうに食べていました。帰りにはお土産を買ったり、軽食を買って食べる子もいたり、学校の遠足とは違う気分を味わえたのではないかと思います。4・5・6年生は最後の参加となりましたが、3年間参加いただいた子どもさんもおり、「楽しかった!!また来年も来たかった」と嬉しい話を聞く事も出来ました。

東部マラソン大会

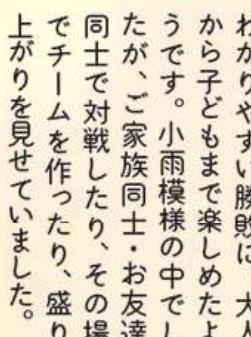
(東部地域 園田憲明)



令和5年12月3日(日)、東部中学校と、その周辺を会場とし、「第41回東部マラソン大会」が開催され、東部小学校・柳沢小学校・東部中学校から308名の子ども達が参加しました。青少年相談員は今年もゴルル係として見守りましたが、レースでは、一秒を惜しんで競うようにゴールへ飛び込んでいく子がいる一方で、マイペースに完走を果たす子もいます。走り終えた子が、まだ走っている子を一生懸命応援する姿がとても印象的で、素晴らしく大人に育つてくれる未来を感じました。

南部あおいそらまつり

(南部地域 山崎由佳子)



南部地域相談員でブースを出し、フランス発祥の「ペタンク」というパラリンピックで有名になった「ボッチャ」の原型になったスポーツを行いました。

令和5年5月13日(土)、南部中学校
校庭にて『南部あおいそらまつり』が
開催されました。



・福田地区歩け歩け大会

(福田地域 荒木大輔)



青少年相談員は受付及び各コースの先導・最後尾で参加者とともに歩きました。

令和5年11月12日(日)、「第31回福田地区歩け歩は大会」が開催されました。

福田公民館からスタートし、里山公園、野田市パブリックゴルフ場（けやきコース、ひばりコース）横、スポーツ公園などを通り、福田公民館に戻る2km（今回新設）、5km、10kmの3つのコースが設定され、小学校低学年から70歳代まで、総勢277名が参加しました。

スタート後、時折雨が降り肌寒いなか、時に励ましあいながら、全員が完「歩」しました。

令和5年11月12日(日)、「第31回福田地区歩け歩け大会」が開催されました。